令和４年度　第３回　鹿児島労働局公共調達監視委員会議事概要

日　　時　令和５年２月９日(木)　１４：００～１５：００
会　　場　鹿児島合同庁舎３階　第２会議室

出席委員（敬称略）
　　小山　正俊（大学教授）
　　大脇　通孝（弁護士）
　　森　征一郎（税理士）

１　開会
２　総務課長あいさつ
３　委員長選出
　　小山委員を委員長に選出
４　審査等
　事務局から、今回の審査案件は令和４年７月から同年 12 月までに契約が締結された「公共工事の競争入札によるもの」が４件、「公共工事の随意契約によるもの」が３件、「物品・役務等の競争入札によるもの」が 11 件、「物品・役務等の随意契約によるもの」が３件であることを説明し、１月 25 日に開催した公共調達審査会における審議において、全ての案件について承認されたことが報告された。
　審査案件について、事務局の会計第一係長及び第二係主任が、公共調達監視委員会審査調書等により説明を行った。
　説明終了後に委員からなされた質問、意見及びこれらに対する事務局の回答は、以下のとおりである。

以下、質疑応答
公共工事の競争入札
※会計第二係主任より資料説明
【整理番号 1】鹿児島労働基準監督署外１官署における照明器具 LED 化改修工事
【整理番号 2】国分公共職業安定所における１階及び２階事務室系統空調機更新作業
【整理番号 3】伊集院公共職業安定所他１所電話機設備一式更新
【整理番号 4】伊集院公共職業安定所における２階事務室系統空調設備更新作業
　委員）【整理番号 4】の応札者数１者について、現場説明には何者か来ていたのか。
　担当）今回の参加者以外にも入札参加の依頼は行ったが、結果的に参加はなかった。
　　１か月ほど前の国分安定所の空調機の更新には５者の参加があったため、今回も同じくらいの数の参加者があるだろうと想定していたが、結果的には国分安定所の空調機更新を落札した業者の参加しかなかった。おそらく、国分安定所の空調

機更新が予定価格のおよそ半分の金額で落札されているため、今回の案件については、他の業者については参加しても難しいと判断されたのかもしれない。

委員)【整理番号3】については、応札者数が３者で、一番高い応札金額を見ると、予定価格が高過ぎたのではないか。

担当）令和３年度に大隅安定所、伊集院安定所からそれぞれ電話機設備一式更新の依頼があり、数者より見積もりをいただき、次年度に向けた予算要求を行ったところ。

また、今回は２つのハローワークの工事をまとめて引き受けていただくところを探し、昨年度いただいたそれぞれの見積もり金額を計上し、予定価格を設定したところ。落札価格は、予定価格の２割減位を想定していたが、結果的に４～５割減となったところである。

委員）なぜ、まとめた依頼にしたのか。

担当）同種の契約内容のため、分けて行うよりまとめて行った方が良いという判断。まとめた契約内容でも構わない、という了解がそれぞれの参加予定者よりいただけたため、当該入札内容としたところ。

委員）川内と出水のように近いところであれば、まとめても良いと思われるが、伊集院と大隅はお互い遠い。まとめて契約を行うと、単価が安くなったりするのか。

担当）参加者からの提案ではなく、労働局からの提案で工事をまとめて行うことが出来ないか提案したところ、了解を得られたため、当該内容の契約とした次第である。

委員）落札率が 50%を切っているものが散見されるが、一方で随意契約となるとほぼ予定価格と同額となっている。予定価格そのものは物価高騰が加味された金額なのか。

担当）メーカーから値上げを最近行っている等の話は伺っているが、予定価格については、実際流通している機器の値段を参考に設定しているため、物価高騰まで加味した金額かどうかこの場ではっきりしたことは申し上げられない。

公共工事の随意契約

※会計第二係主任より資料説明

【整理番号1】国分公共職業安定所における１階事務室系統中央部空調更新作業

【整理番号2】志布志市ふるさとハローワーク空調機更新

【整理番号3】川内公共職業安定所宮之城出張所における空調機修繕作業

委員)【整理番号1】と【整理番号3】は「緊急」とあり、作業場所が国分と宮之城、契約者が鹿児島市の業者だが、その理由は。

担当）今年度の空調機の保守点検業者である。

委員）保守点検業者は、「日本空調サービス株式会社」のみか。

担当）1者のみ（である）。今年度の保守点検業者の決定は、前年度契約の保守点検業者も含めて見積もりを取り、今年度の保守点検業者を決定した。県内の様々な出先機関の保守点検を行っていただくことから、作業可能な業者の中から選定したところである。

委員）【整理番号 1】の落札率が 100％でなく、98.8％にとなっているが、理由は。
担当）随意契約だが、特に理由はない。
委員）【整理番号 2】は更新、【整理番号 1】と【整理番号 3】の更新、修繕があり、それぞれ価格があまり変わらないが、更新と修繕に何か区別はあるか。
担当）【整理番号 1】、【整理番号 2】は本体と室外機をまるごと取り換える更新作業で、【整理番号 3】の修繕は全館空調の部品交換である。
委員）前の審議の「株式会社コールドテクノ」の更新と現在審議の更新の違いは。
担当）前の審議の更新は、国分安定所及び伊集院安定所で行われたが、定期的な更新ではなく修繕不可能な事態が昨年度と今年度それぞれ発生し、予算要求を経て、更新したものである。
　現在審議の案件は、突発的に更新及び修繕の必要が生じたため、今年度の保守点検業者を介して緊急的に行ったものである。

物品役務等の競争入札
※会計第一係長より資料説明
【整理番号 3】令和４年度　年度後半における集中的な就職面接会事業
【整理番号 4】令和４～８年度　鹿児島労働局業務用自動車賃貸借業務一式
【整理番号 5】令和４年度　雇用保険関係業務用冊子印刷
【整理番号 7】鹿児島労働局監督課における複合機の購入及び保守点検業務（単価契約）
【整理番号 8】広報啓発用のラッピング電車広告製作等業務
【整理番号 9】令和４年度第２回雇用保険関係業務用冊子印刷
【整理番号 11】令和４年度　年度後半における集中的な就職面接会事業（第２回目）
委員）【整理番号 7】について、保守契約は印刷枚数で金額が決まるのか。
担当）そうである。
委員）複合機の機種は落札業者から取ったものか。
担当）そうである。
委員）映広株式会社が落札した案件は、１者応札となっているが。
担当）説明を行った案件の中で、映広株式会社が【整理番号 3】、【整理番号 8】、【整理番号 11】の３件を落札している。結果として、そのようになっている。
委員）映広株式会社は広告代理店か。
担当）そうである。求人情報誌の発行等も行っており、鹿児島市交通局の「交通局指定広告取次人」の資格も有している。
委員）【整理番号 4】の案件も応札業者が 1 者であるが、車種を最初から指定しているのか。
担当）環境性能等の規定は仕様として示しているが、最初から車種を指定したものではない。
委員）国庫債務負担行為とは何か。
担当）通常、国の契約は単年度契約であるが、複数年契約を国庫債務負担行為と呼んで

いる。

委員）契約年数は５年くらいか。

担当）そうである。

委員）車を１台ずっと５年間リースするという契約か。島に行った時に借りるものではないか。

担当）島での賃貸借は別の契約である。各官署が所有する公用車を順次リースに切り替えていくために、このような調達を行っている。

委員）【整理番号 5】と【整理番号 9】について、雇用保険関係冊子の入札であるが、この【整理番号 5】の案件は、最初の予定価格が低すぎたということか。

担当）（予定価格が）低かったということである。

委員）予定価格を上げて再度広告をしたのか。

担当）そうである。

委員）予定価格を上げたところ、（応札業者は）１者だけだったということか。

担当）そうである。

委員）【整理番号 9】は事業所向けで、【整理番号 5】は雇用保険受給者向けだと思うが、それぞれ予定価格や落札率が異なっており、【整理番号 5】の方が最初の案件にも関わらず落札率が 97.2%、【整理番号 9】の落札率が 48.3%と１回目と比べてだいぶ低くなっているが、２回目（【整理番号 9】）の落札率が低いのはなぜか。

担当）最初の案件（【整理番号 5】）は複数（４種類）の冊子・リーフレットの印刷を行うものだが、２回目の案件（【整理番号 9】）は冊子１種類のみだったので、企業努力により安く印刷ができ、結果として落札率が 48.3%と低く抑えられたものと整理している。

※会計第二係主任より資料説明

【整理番号 1】鹿児島労働局管下公共職業安定所におけるタブレット端末等の購入

【整理番号 2】鹿児島労働局　鹿児島森林管理署内倉庫における事務機器類購入

【整理番号 6】鹿児島労働基準監督署１階の OA フロア及びタイルカーペット更新

【整理番号 10】鹿児島労働局管下公共職業安定所 12 拠点における無線 LAN 整備及び保守業務

委員）【整理番号 6】について、応札者数が６者だが、１位と６位の差があまりに大き過ぎるため、再度説明を伺いたい。

担当）落札業者と応札金額が一番高かった A 社は、内装業を専門に行っているところであり、それ以外の４者は文具店である。なお、落札業者は、内装業の下請けも行っており、従業員及び資材について自社で全て調達できるため、他者より安価な値段で落札できたと思われる。

委員）過去に文具会社が当該更新等を落札したことがあるか。

担当）（過去には）あるが、レイアウト変更等の作業内容等である。

委員）落札した場合は、下請に再委託するのか。

担当）そうである。
委員）そのような場合で、今回の落札業者が再委託を受けた実績はあるか。
担当）詳細は分かりかねる。
委員）６者のうち４者が予定価格を超えているが、予定価格に問題はなかったのか。
担当）昨年の 12 月に現地を見ていただき参考見積もりを行ってもらった。その金額をもとに予算要求及び予定価格の設定を行った。
　なお、今回改めて見積もりを行っていただいたところ、前回の見積もりが甘かった、という話を伺っており、今回の多くの業者の応札金額高騰の原因となったことと当該案件について落札が難しい、という話も併せて伺っていたところである。
委員）今回落札業者の応札金額が飛びぬけて低いが、（応札金額に）間違いがないかどうかの確認は取ったか。
担当）他者に比べて金額がかなり低かったため、工事内容の内訳も含めて、確認は取っている。

物品役務等の随意契約

【整理番号 1】鹿児島障害者職業能力開発校における実習用具購入
【整理番号 2】令和４～６年度　地域雇用活性化推進事業
【整理番号 3】鹿児島労働基準監督署の停電に係る発電機等賃貸借

委員）【整理番号 1】について、３者から意見を聞き、その中から株式会社カクイックスと随意契約を締結した理由は。
担当）３者による見積もり合わせを行い、株式会社カクイックスの見積もり金額が一番安価であったため（随意契約を締結したものである）。
委員）【整理番号 2】については、過去の案件も含めて契約相手方が協議会とあるが、公的機関のようなものか。
担当）今回の案件で申し上げると、薩摩川内市、阿久根市、さつま町が合同で地域の雇用状況改善や人材育成等を目的として、委託事業を受託して実施するものである。
委員）３市町の職員が事務局として事業を行っているのか。
担当）３市町の下に事務局があり、そこに雇用された職員が事業を行っている。
委員）事務局は、事業を委託する際に立ち上げられるのか。
担当）３市町で国の委託事業が公募される際、企画競争入札のため、委託要綱に沿って、事務局を立ち上げる。
　ただし、事務局を立ち上げても企画が通らなければ、事業を行うことはできない。
委員）公的機関が事務局を立ち上げているが、チェック機能等あるか。
担当）受託団体を対象とする研修や中間監査、精算監査等を行っている。
委員）監査はどこが行うのか。
担当）労働局の総務課及び事業担当部局の職業安定部が行う。
委員）この事業は、国（会計検査院）の監査対象になるのか。

担当）対象となり得る事業であり、過去に検査を受検していると思われるが、当方の記憶では、ここ最近は当該事業についての検査は受検していない。

委員）令和元から３年度の薩摩川内市地域雇用創造協議会に比べ、今回の薩摩圏雇用創造協議会の契約金額が上がっているのは、何か理由があるのか。

担当）地域の規模によるものである。今回は薩摩川内市と阿久根市、さつま町合同のため、それに応じて予算規模が上がっている。

委員）同じようなところが落札しているが。

担当）薩摩川内市地域雇用創造協議会は薩摩摩川内市単独であり、今回は薩摩川内市、阿久根市、さつま町の３市町から構成されており、全く別の協議会である。

5　案件の承認

全案件について、委員からの異議はなく、すべて承認された。

6　閉会